軽防協ニュース速報

2025 年第 3 四半期(7 月-9 月)の伝染病発生状況

2025 年 10 月配信

(International Collating Centre からの情報)

ICC の概要

International Collating Centre（ICC）は、35 年以上にわたり、世界の馬の疾病発生データを編集しており、Equine Infectious Disease Surveillance（EIDS）によって監督されています。ICC は国際馬術連盟、国際サラブレッド生産者連盟のメンバー、日本中央競馬会、ランウェイズスタッドからの寄付によって、多大な支援を受けています。

ICC は、国内外の馬の疾病発生を毎日電子メールで報告しています。報告を受け取るには equinesurveillance@vet.cam.ac.uk までご連絡ください。ICC ビューア―のウェブサイトでは、詳細なインタラクティブレポートが提供されています。 利用者は、国または地域ごとにデータを分析したり、特定の日付範囲や状態を選択したり、報告された発生の概要を表示したりできます。https://equinesurveillance.org/iccview/をご覧ください。

レポートの概要

この文書は、2025 年の第 3 四半期における国際的な疾病発生の概要を示している。リアルタイム ICC レポートで報告されていなかった国の疾病発生に関する追加の概要レポートも提示されている。この追加情報は、本レポート全体を通して、該当する表と本文中に#印を付して示されている。このレポートに示されているデータは、慎重に解釈する必要がある。検査のために提出されるサンプルや、その後に報告に至るまでの方法には多少のバイアスがある可能性がある。したがって、これらのデータは国際的な馬の集団における伝染病発生率を的確に反映しているわけではない。疾病の発生が報告されていない国は、必ずしもその国に疾病が存在しないことではない。各表は国別に報告された疾病の発生件数をまとめたものであり、複数頭含まれる可能性がある。レポートは、身体の器官別に分類されている。

・繁殖器疾患
・呼吸器疾患
・消化器疾患
・神経疾患
・その他の疾患

繁殖器疾患

発生国	CEM	EHV-1	EHV-4	*Leptospira*	*Strep. zoo*
アルゼンチン	-	2#	-	-	-
ベルギー	-	1	-	-	1
フランス	-	-	2	-	1
ドイツ	7	-	-	1	-
アイルランド	-	1#	-	-	-

#：四半期後に報告があった追加情報

馬伝染性子宮炎（CEM）

ドイツ

ババリア州とニーダーザクセン州の施設でそれぞれ単発の症例を含む 7 件の発生が報告された。合計で 4 例の牝馬と 3 例の種牡馬が影響を受けた。陽性診断は、生殖器スワブの PCR 検査で行われた。

馬ヘルペスウイルス１型（EHV-1）による流産

#アルゼンチン

四半期後に 2 件報告された。1 件目は単発の症例で、病原体の分離と PCR 検査により陽性診断が行われた。2 件目は、コルドバ県とサン・ルイス州にある同一の所有者が所有する 2 つの施設に関わっていた。サン・ルイス州の施設にいた妊娠中の牝馬が、妊娠 7～8 ヶ月の時点でコルドバ県の施設へ移動していた。移動後、サン・ルイス州で最初の流産が発生し、続いてサン・ルイス州でさらに 3 例の流産が発生した。コルドバ県では、サン・ルイス州の施設から移動してきた牝馬 1 例に最初の流産が発生し、同週に同じ放牧地内でさらに 1 例の流産が発生した。合計で 8 例の流産が報告されており、最後の症例は 2025 年 10 月 11 日に報告されている。陽性診断は、病原体の分離と PCR 検査により確認された。

ベルギー

リエージュ州の施設において、ワクチン未接種の馬での流産の症例が 1 例報告された。陽性診断は、胎子の肺および肝臓組織を用いた PCR 検査で行われた。

#アイルランド

四半期後にレンスター地方の施設で 1 件報告された。

馬ヘルペスウイルス４型（EHV-4）による流産

フランス

2 件報告され、オルヌ県の各施設で 1 例ずつ確認された。陽性診断は、鼻咽頭スワブの PCR 検査で行われた。

レプトスピラ症による流産

ドイツ

ノルトライン・ヴェストファーレン州の施設で 1 例報告された。陽性診断は生殖器スワブの PCR 検査で行われた。

***Streptococcus zooepidemicus* による流産**

ベルギー

ルクセンブルクの施設で 1 例報告された。陽性診断は、胎子の肝臓および肺組織を用いた PCR 検査で行われた。

フランス

ロットエガロンヌ県の施設で 1 件報告された。陽性診断は PCR 検査で行われた。

呼吸器疾患

発生国	EHV-1	EHV-2	EHV-4	EI	ロドコッカス	サルモネラ症	腺疫
ベルギー	-	1	-	-	-	-	-
カナダ	-	-	-	-	-	-	8
エクアドル	-	-	-	4	-	-	-
フランス	2	-	19	-	5	-	21
ドイツ	7	-	2	-	-	1	17
インド	-	-	-	1	-	-	-
アイルランド	-	-	11#	-	7#	-	10#
イタリア	1	-	-	-	-	-	-
オランダ	-	-	6	-	24	-	17
スウェーデン	-	-	-	-	-	-	5
スイス	1	-	-	-	-	-	1
南アフリカ	4#	-	-	-	-	-	-
イギリス	-	-	2	2	-	-	-
アメリカ	4		-	4	-	-	36

#：四半期後に報告があった追加情報

馬ヘルペスウイルス１型（EHV-1）による呼吸器感染症

フランス

2 件報告され、エソンヌ県とフィニステール県の各施設で、それぞれ 1 例ずつ確認された。陽性診断は、鼻咽頭スワブの PCR 検査で行われた。

ドイツ

7 件報告され、そのうち 6 件はバイエルン州、メクレンブルク・フォアポンメルン州、ノルトライン・ヴェストファーレン州の各施設でそれぞれ 1 例ずつ確認された。1 件はニーダーザクセン州の施設で 3 例確認された。陽性診断は、血液、主に鼻腔スワブを用いた PCR 検査で行われた。

#南アフリカ

四半期後、4 件報告された。フリーステイト州（1 例）、ハウテン州（2 例）西ケープ州（1 例）であった。

イタリア

ラツィオ州の施設で 1 例報告された。臨床症状として、疝痛、頻脈、頻呼吸を認めた。陽性診断は PCR 検査で行われた。

スイス

バーゼル・ラント準州の施設で 1 例報告された。陽性診断は PCR 検査で行われた。

アメリカ

4 件報告され、カリフォルニア州、ミシガン州、オハイオ州、ワシントン州の各施設でそれぞれ 1 例ずつ確認された。臨床症状として、発咳、発熱、食欲不振、倦怠感を認めた。

馬ヘルペスウイルス 2 型（EHV-2）による呼吸器感染

ベルギー

東フランダース州の施設で 1 例確認された。臨床症状として、発熱、鼻汁、リンパ節腫脹を認めた。陽性診断は、鼻腔スワブの PCR 検査で行われた。

馬ヘルペスウイルス 4 型（EHV-4）による呼吸器感染

フランス

19 件報告された。そのうち 14 件は、カルヴァドス県、ウール・エ・ロワール県、フランス領ギアナ県、オルヌ県、ヴァール県の施設でそれぞれ 1 例ずつ確認された。また、3 件はカルヴァドス県の各施設で 2 例ずつ確認された。残り 2 件は、カルヴァドス県とオルヌ県の施設で 4 例確認された。陽性診断は、鼻咽頭スワブの PCR 検査で行われた。

ドイツ

2 件報告され、ニーダーザクセン州とノルトライン・ヴェストファーレン州の各施設で 1 例ずつ確認された。陽性診断は、鼻腔スワブの PCR 検査で行われた。

#アイルランド

四半期後、レンスター地方（5 例）とマンスター地方（6 例）の施設で 11 例報告された。

オランダ

6 件報告され、ドレンテ州、フリースラント州、ヘルダーラント州、ノールトホラント州、オーフェルアイセル州の各施設でそれぞれ 1 例ずつ確認された。陽性診断は PCR で行われた。

イギリス

2 件報告され、バッキンガムシャー州とデボン州の各施設で 1 例ずつ確認された。臨床症状として、鼻汁、発熱、倦怠感を認めた。陽性診断は、鼻咽頭スワブおよび鼻腔スワブの PCR 検査で行われた。

馬インフルエンザ（EI）

エクアドル

4 件報告され、ラ・ボリビアの 1 施設で 1 例、コンフント・エル・ポルベニルの 1 施設で 4 例、ガロ・プラザ・ラッソの 1 施設で 9 例、ラ・ドロローサ・デル・プリオラート・ヤワルコーチャの 1 施設で 11 例確認された。陽性診断は PCR 検査で行われた。

インド

1 件報告され、ウッタラカンド州パウリガルワール地区の 1 施設で 14 例確認された。陽性診断は PCR 検査で行われた。

イギリス

2 件報告され、ケンブリッジシャー州とチェシャー州の各施設で 1 例ずつ確認された。臨床症状として、倦怠感、リンパ節腫脹、鼻汁、発熱を認めた。陽性診断は、鼻咽頭スワブの PCR 検査で行われた。

アメリカ

4 件報告され、3 件はコネチカット州、インディアナ州、ワシントン州の各施設で 1 例ずつ、1 件はワイオミング州の施設で 2 例確認された。

ロドコッカス・エクイ

フランス

5 件報告され、マンシュ県、オルヌ県、セーヌ・エ・マルヌ県、ヴァル・ド・マルヌ県の各施設で 1 例ずつ確認された。陽性診断は、気管洗浄液の PCR 検査で行われた。

＃アイルランド

四半期後、レンスター地方の施設で 7 例報告された。陽性診断は、PCR 検査（5 例）と培養検査（2 例）で行われた。

オランダ

24 件報告され、そのうち 20 件は、ドレンテ州、フレボランド州、フリースラント州、ヘルダーラント州、フローニンゲン州、ノールトブラバント州、ノールトホラント州、オーファーアイセル州の各施設で 1 例ずつ確認された。また、3 件はノールトブラバント州とオーファーアイセル州の各施設で 2 例ずつ、1 件はオーファーアイセル州の施設で 3 例確認された。陽性診断は PCR 検査で行われた。

サルモネラ症

ドイツ

シュレースウィヒ・ホルシュタイン州の施設で 1 例報告された。臨床症状として、発熱と胸水を認めた。陽性診断は、肺スワブの PCR 検査で行われた。

腺疫

カナダ

8 件報告され、オンタリオ州の各施設で 1 例ずつ確認された。臨床症状として、膿瘍、発咳、鼻汁、発熱を認めた。

フランス

21 件報告された。そのうち 20 件は、アルプ・ド・オート・プロヴァンス県、カルヴァドス県、ドローム県、エソンヌ県、フィニステール県、ガール県、ジロンド県、オート・ソーヌ県、イゼール県、ロワール県、オワーズ県、セーヌ・マリティーム県、ヴァール

県、ヴァンデ県、ヴォージュ県の各施設で 1 例ずつ確認された。残りの 1 件はカルヴァドス県の施設で 4 例確認された。臨床症状として、リンパ節腫脹、鼻汁、発熱を認めた。陽性診断は、主に鼻咽頭スワブを用いた PCR 検査で行われた。

ドイツ

17 件報告され、そのうち 16 件の発生は、バイエルン州、ニーダーザクセン州、ノルトライン・ヴェストファーレン州の各施設で 1 例ずつ確認された。残りの 1 件の発生はシュレースウィヒ・ホルシュタイン州の施設で 3 例確認された。臨床症状として、倦怠感、鼻汁、発熱を認めた。陽性診断は、主に鼻咽頭スワブ、喉嚢洗浄液を用いた PCR 検査で行われた。

＃アイルランド

四半期後、コノート地方（1 例）、レンスター地方（5 例）、マンスター地方（4 例、そのうち 2 例は同一施設内）の施設で、10 例確認された。陽性診断は、PCR 検査（9 例）または培養検査（1 例）で行われた。

オランダ

17 件報告され、フレヴォラント州、フリースラント州、フローニンゲン州、リンブルフ州、ノールトホラント州、オーファーアイセル州、ユトレヒト州、ゼーラント州の各施設で 1 例ずつ確認された。陽性診断は PCR 検査で行われた。

スウェーデン

5 件報告され、イェーヴレボリ県、カルマル県、ノールボッテン県、スコーネ県、ストックホルム県の各施設で 1 例ずつ確認された。

スイス

アッペンツェル・アウサーローデン準州の施設で 1 例報告された。臨床症状として、呼吸器症状を認めた。陽性診断は PCR 検査で行われた。

アメリカ

36 件報告された。そのうち 32 件の発生は、フロリダ州、イリノイ州、メリーランド州、ミシガン州、オハイオ州、ロードアイランド州、ワシントン州、ウェストバージニア州の各施設で 1 例ずつ確認された。また、3 件はメリーランド州、ロードアイランド州、バージニア州の各施設で 2 例ずつ、1 件はカリフォルニア州の施設で 3 例確認された。臨床症状として、膿瘍、リンパ節腫脹、鼻汁、発熱を認めた。

消化器疾患

発生国	馬コロナウイルス	ロタウイルス	サルモネラ症
アルゼンチン	-	1	-
ベルギー	1	-	-
ドイツ	-	-	2
アイルランド	-	-	1#
オランダ	1	-	10
スウェーデン	-	-	1
スイス	-	-	1
アメリカ	-	-	1

#：四半期後に報告があった追加情報

馬コロナウイルス

ベルギー

リエージュ州の施設で 1 例報告された。臨床症状として、食欲不振、疝痛、下痢、発熱を認めた。陽性診断は、糞便を用いた PCR 検査で行われた。

オランダ

ユトレヒト州の施設で 1 例報告された。陽性診断は PCR 検査で行われた。

A 群ロタウイルス

#アルゼンチン

四半期後、2 件報告され、2 施設で 6 例確認された。陽性診断は PCR 検査で行われた。罹患馬は生後 2～3 ヶ月齢で、臨床症状として下痢を認めた。母馬は出産前 45 日と 15 日にワクチン接種を受けていた。

サルモネラ症

ドイツ

2 件報告され、バイエルン州とニーダーザクセン州の各施設で 1 例ずつ確認された。臨床症状として下痢を認めた。陽性診断は、糞便を用いた PCR 検査で行われた。

#アイルランド

四半期後、レンスター地方で 1 例確認された。陽性診断は培養で行われた。

オランダ

10 件報告され、フレヴォラント州、フリースラント州、ヘルダーラント州、ノールトホラント州、オーファーアイセル州、ユトレヒト州の各施設で 1 例ずつ確認された。陽性診断は PCR 検査で行われた。

スウェーデン

ヴェルムランド県で 1 例報告された。

スイス

ジュラ州の施設で 1 件報告された。

アメリカ

1 件報告され、メリーランド州の 1 施設で 2 例確認された。臨床症状として、下痢と発熱を認めた。

神経疾患

発生国	EEE	EEV	EHV-1	狂犬病	WNV
カナダ	7	-	1	-	11
フランス	-	-	1	-	37
ドイツ	-	-	1	-	4
ハンガリー	-	-	-	-	1
イタリア	-	-	1	-	52
日本	-	-	1#	-	-
南アフリカ		1#	2#	-	-
アメリカ	23	-	1	1	85

#：四半期後に報告があった追加情報

東部馬脳炎（EEE）

カナダ

7 件報告され、オンタリオ州の各施設で 1 例ずつ確認された。臨床症状として、運動失調、食欲不振、神経症状、発熱、横臥を認めた。陽性診断は、ELISA や PCR 検査を含む複数の検査を組み合わせて行われ、検体には血清を用いた。

アメリカ

23 件報告され、そのうち 22 件は、フロリダ州、ジョージア州、インディアナ州、ミシシッピ州、ニューヨーク州、サウスカロライナ州、テネシー州の各施設で 1 例ずつ確認された。1 件は、ルイジアナ州の施設で 11 例確認された。臨床症状として、運動失調、倒れる、発熱、横臥を認めた。

ウマ脳症ウイルス（EEV）

#南アフリカ

南アフリカでは風土病とみなされており、四半期後にハウテン州で 1 例報告された。

馬ヘルペスウイルス 1 型（EHV-1）による神経疾患

カナダ

オンタリオ州の施設で 1 例報告された。臨床症状として横臥を認めた。

フランス

イヴリーヌ県の施設で 1 例報告された。陽性診断は、鼻咽頭スワブを用いた PCR 検査で行われた。

ドイツ

1 件報告され、バイエルン州の 1 つの施設で 2 例確認された。臨床症状として、神経症状と発熱を認めた。陽性診断は、鼻咽頭スワブの PCR 検査で行われた。

イタリア

トスカーナ州ルッカ県サン・ロレンツォ・ア・ヴァッコリの施設で 1 例報告された。陽性診断は、鼻腔スワブの PCR 検査で行われた。

＃日本

四半期後、ワクチン接種済みのサラブレッドで 1 例報告された。陽性診断は PCR 検査で行われた。

#南アフリカ

四半期後、2 件フリーステイト州の各施設で 2 例報告された。

アメリカ

ニュージャージー州の施設で 1 例報告された。

狂犬病

アメリカ

ケンタッキー州の施設で 1 例報告された。

ウエストナイルウイルス（WNV）

カナダ

11 件報告され、アルバータ州、オンタリオ州、サスカチュワン州の各施設で 1 例ずつ確認された。臨床症状として、知覚過敏、筋痙縮、発熱、横臥を認めた。陽性診断は、血清を用いた ELISA 検査で行われた。

フランス

37 件報告され、うち 36 件はブーシュ・デュ・ローヌ県、ガル県、ジロンド県、オート・ガロンヌ県、エロー県、ロワレ県、オワーズ県、パリ県、ヴァル・ド・マルヌ県、バール県、ヴォクリューズ県、イヴリーヌ県の各施設で 1 例ずつ確認された。1 件はブーシュ・デュ・ローヌ県の施設で 2 例確認された。臨床症状として、運動失調、神経症状、麻痺、発熱を認めた。陽性診断は、血液などの検体を用いて、ELISA や PCR 検査を含む複数の検査を組み合わせて行われた。

ドイツ

4 件報告され、バーデン・ヴュルテンベルク州、ブランデンブルク州、・ヘッセン州の施設で 1 例ずつ確認された。陽性診断は、検体として血液を用いて ELISA やウイルス分離を含む複数の検査を組み合わせて行われた。

ハンガリー

ペシュト県の施設で 1 例報告された。陽性診断は ELISA 検査で行われた。

イタリア

52 件報告され、そのうち 45 件の発生は、アレッツォ県、フロジノーネ県、ラティーナ県、ローマ県の各施設で 1 例ずつ確認された。7 件は、フロジノーネ県、ラティーナ県、ローマ県の各施設で 2 例ずつ確認された。陽性診断は、血清、脳組織、血液を含む検体を用いて ELISA や PCR 検査を含む複数の検査を組み合わせて行われた。

アメリカ

85 件報告され、そのうち 81 件は、カリフォルニア州、コロラド州、ジョージア州、アイダホ州、インディアナ州、アイオワ州、カンザス州、ケンタッキー州、メリーランド州、ミシガン州、ニューヨーク州、ノースダコタ州、オハイオ州、テネシー州、ユタ州、バージニア州、ワシントン州、ウィスコンシン州、ワイオミング州の各施設で 1 例ずつ確認された。また、3 件は、デラウェア州、ペンシルベニア州、ユタ州の各施設で 2 例ずつ、1 件はペンシルベニア州の施設で 6 例確認された。臨床症状として、運動失調、横臥、筋痙縮、発熱を認めた。

その他の疾患

発生国	AHS	アナプラズマ症	EIA	EGS
ベルギー	-	-	1	-
ブルガリア	-	-	1	-
カナダ	-	-	2	-
チリ	-	-	3	-
フランス	-	-	1	-
ドイツ	-	1	1	-
ハンガリー	-	-	1	-
イタリア	-	-	1	-
オランダ	-	7	-	-
南アフリカ	1#	-	-	-
イギリス	-	-	-	12
アメリカ	-	-	11	-

発生国	ヘンドラウイルス	レプトスピラ症	ライム病	PF	ピロプラズマ症	PHF
オーストラリア	1	-	-	-	-	-
イタリア	-	-	-	-	112	-
ナミビア	-	-	-	-	1	-
南アフリカ	-	-	-	-	111#	
スイス	-	1	1	-	-	-
アメリカ	-	-	-	1	-	3

#：四半期後に報告があった追加情報

アフリカ馬疫（AHS）

＃南アフリカ

西ケープ州の AHS 管理区域を除き、南アフリカで風土病となっている。四半期後、ハウテン州の施設で 1 例報告された。

アナプラズマ症

ドイツ

ノルトライン・ヴェストファーレン州の施設で 1 例報告された。陽性診断は血液の PCR 検査で行われた。

オランダ

7 件報告され、そのうち 6 件はヘルダーラント州、リンブルフ州、ノールトホラント州、オーフェルアイセル州の各施設で 1 例ずつ確認された。1 件は、ヘルダーラント州の施設で 2 例確認された。陽性診断は PCR 検査で行われた。

馬伝染性貧血（EIA）

ベルギー

東フランダース州の施設で 1 例報告された。陽性診断はゲル内沈降反応で行われた。

ブルガリア

キュステンディル州の施設で 1 例報告された。陽性診断はゲル内沈降反応で行われた。

カナダ

2 件報告され、ブリティッシュコロンビア州とサスカチュワン州の各施設で 1 例ずつ確認された。

チリ

3 件報告され、そのうち 2 件はアイセン州とロス・リオス州の各施設で 3 例ずつ確認された。残りの 1 件はロス・ラゴス州の施設で 8 例確認された。陽性診断はゲル内沈降反応で行われた。

フランス

アルデシュ県の施設で 1 例確認された。

ドイツ

バーデン・ヴュルテンベルク州の施設で 1 例報告された。陽性診断は PCR 検査で行われた。

ハンガリー

ソルノク県の施設で 1 例報告された。

イタリア

ソンドリオ県の施設で 1 例報告された。

アメリカ

11 件報告され、そのうち 8 件はカリフォルニア州、モンタナ州、テキサス州の各施設で 1 例ずつ確認された。また、1 件はテキサス州の施設で 2 症例、2 件はカンザス州とテキサス州の各施設で 5 例確認された。

馬のグラスシックネス（EGS）

イギリス

12 件報告された。そのうち 11 件は、アバディーンシャー行政区域、クラックマナンシャー州、ハイランド州、レスターシャー州、サマセット州、ヴェール・オブ・グラモーガン州、イースト・ヨークシャー州、ウェスト・ヨークシャー州の各施設で 1 例ずつ確認された。1 件は、ウェスト・ヨークシャー州の施設で 3 例確認された。陽性診断は、病理組織検査や剖検を含む複数の検査を組み合わせて行われた。

ヘンドラウイルス感染症

オーストラリア

サウス・イースト・クイーンズランド地域の施設で 1 例報告された。

レプトスピラ症

スイス

チューリッヒ州の施設で 1 例報告された。臨床症状として発熱を認めた。

ライム病

スイス

フリブール州の施設で 1 例報告された。

ハト熱（PF）

アメリカ

ワシントン州の施設で 1 例報告された。

ピロプラズマ症

イタリア

Babesia caballi の発生は 9 件報告され、フロジノーネ県、ラティーナ県、ラツィオ州、ローマ県、およびトスカーナ州の各施設で 1 例ずつ確認された。陽性診断は EDTA 血液を用いた PCR 検査で行われた。

Theileria equi の発生は 103 件報告された。内訳は、92 件が単発症例、10 件が 2 例、1 件が 3 例であり、エミリア・ロマーニャ州、ラツィオ州、ロンバルディア州、マルケ州、トスカーナ州の施設で発生した。陽性診断は EDTA 血液を用いた PCR 検査で行われた。

南アフリカ

ピロプラズマ症が風土病と見なされており、四半期後に 9 つの州すべてから合計 111 例報告された。その内訳は、*B. caballi* と *T. equi* で個別に報告されており、以下の通りである。

B. caballi：ハウテン州（3 例）、ムプマランガ州（2 例）。

T. equi： 東ケープ州（5 例）、フリーステート州（1 例）、ハウテン州（40 例）、クワズール・ナタール州（5 例）、リンポポ州（5 例）、ムプマランガ州（9 例）、北ケープ州（2 例）、ノースウエスト州（2 例）、西ケープ州（37 例）。

ナミビア

2 件報告された。1 件はオマヘケ州の施設で 1 例、もう 1 件はホマス州の施設で 4 例確認された。陽性診断は PCR 検査で行われた。

馬のポトマック熱（PHF）

アメリカ

3 件報告され、ペンシルベニア州、バージニア州、ワシントン州の各施設で 1 例ずつ確認された。臨床症状として下痢と発熱を認めた。